

平成16年3月期 決算短信

平成16年5月14日

住友製薬株式会社 大阪府中央区道修町二丁目2番8号

(URL <http://www.sumitomopharm.com/>)

(問合せ先) 責任者役職名 経 理 部 長
氏 名 溝 部 浩 二 TEL.(06)6229-5737

決算取締役会開催日 平成16年5月13日 (決算期 年1回 3月31日)

定時株主総会開催日 平成16年6月24日 中間配当制度の有無 有

1. 平成16年3月期の業績(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

(1) 経営成績

(単位;百万円)

	売上高 (対前期増減率)	営業利益 (対前期増減率)	経常利益 (対前期増減率)
平成16年3月期	136,915 (1.0%)	21,239 (12.2%)	20,387 (3.4%)
平成15年3月期	138,282 (3.6%)	24,177 (28.0%)	21,106 (34.4%)

	当期純利益 (対前期増減率)	1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
平成16年3月期	12,048 (7.9%)	66,555円	10.7%	11.7%	14.9%
平成15年3月期	11,168 (35.9%)	61,676円	10.6%	12.1%	15.3%

(注1)期中平均株式数 平成16年3月期 180,400株 平成15年3月期 180,400株

(注2)会計処理の方法の変更 無

(2) 配当状況

(単位;百万円)

	1株当たり 年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本 配当率
	中間	期末				
平成16年3月期	26,000円	12,000円	14,000円	4,690	38.9%	4.1%
平成15年3月期	24,000円	15,000円	9,000円	4,329	38.8%	4.1%

(3) 財政状態

(単位;百万円)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
平成16年3月期	171,392	117,697	68.7%	652,189円
平成15年3月期	175,862	108,427	61.7%	600,806円

(注)期末発行済株式数 平成16年3月期 180,400株 平成15年3月期 180,400株

(4) キャッシュ・フローの状況

(単位;百万円)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
平成16年3月期	17,777	10,854	4,181	27,898
平成15年3月期	2,219	6,771	6,468	25,157

2. 次期の業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位;百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成17年3月期	138,000	19,000	18,000	10,000

(参考)1株当たり予想当期純利益 55,432円

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

当期及び次期の業績の概況

1. 当期の業績概要

当期の医薬品業界は、少子高齢化の進展や逼迫する財政状況から医療費の抑制策が引き続き進められ、市場の伸びが低迷するなか、欧米大手製薬企業の日本市場への攻勢は一段と強まり、競争激化の厳しい環境下で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、昨年3月に策定しました中期経営計画(2003年度から2007年度)の初年度として、諸課題の達成に全力で取り組みました。営業面では、主力各製品について他社品との競争が激化するなか、医薬情報担当者の増強や情報提供の高度化を推進し、営業力の向上に努めました。研究開発面では、国内外の臨床開発を引き続き強化・推進するとともに研究領域の重点化を進め、研究開発活動の効率化とスピードアップに努めました。生産面では、昨年4月に原薬製造事業を住友化学工業株式会社から引継ぎ、原薬製造から製剤製造まで一貫したGMP管理体制の構築を図りました。これらの結果、当期の売上高は1,369億15百万円(前期比1%減)、営業利益は212億39百万円(前期比12.2%減)、経常利益は203億87百万円(前期比3.4%減)、当期純利益は120億48百万円(前期比7.9%増)となりました。

販売面につきましては、売上高は前期比13億67百万円の減収となりました。医療用医薬品においては、主力の「アムロジン」(高血圧症・狭心症治療薬/持続性カルシウム拮抗薬)、「メロペン」(カルバペネム系抗生物質製剤)が引き続き伸長し、その他品目の売上減少をカバーしましたが、メロペネムバルクの輸出が減少したこと等により、全体としては前期を下回る結果となりました。

利益面については、減収による影響を最小限に抑えるべく、コストパフォーマンスの向上に取り組み、経営効率の向上に努めましたが、営業権償却や退職給付会計での費用処理額の増加もあり、経常利益は前期に比べ7億18百万円の減益となりました。なお当期純利益は、試験研究費の総額に係る法人税額の特別控除を織り込んで前期比8億80百万円の増益となりました。

当期の設備投資額(検収ベース)は、大分工場での製剤棟建設や基幹業務システム構築等により97億84百万円となりました。また当期は増資、社債発行、重要な借入れ等の資金調達はありませんでした。

2. 次期の業績見通し

平成17年3月期の売上高は、薬価改定の影響を既存主力品の販売量増加等により補うことで、1,380億円を見込んでおります。利益面では、研究開発費を中心とした諸経費の増加が見込まれ、経常利益は180億円、当期純利益は100億円の見通しであります。

3. 対処すべき課題

今後、厳しい環境のもと諸般にわたるグローバルな競争がさらに加速されるものと予想されます。このような状況にあって、当期は中期経営計画の目標達成に向け、以下の課題に重点的に取り組みます。

研究開発のアクティビティを強化し、パイプラインの充実に努めます。

医薬情報担当者の増強とIT技術を活用した支援体制を構築し、販売力の強化に取り組みます。

厳格化し国際化するGMPや薬事法改正に対応しつつ、コスト競争力のある生産体制の構築に取り組みます。

経営資源の効率的かつ有効な活用に努め、コストパフォーマンス向上の実を上げます。

企業の社会的責任が重視されるなか、品質・環境・安全に万全を期すとともに、全社員がコンプライアンスの徹底に取り組みます。

これらの諸課題に積極果敢に取り組み、研究開発型の製薬企業として発展成長するための基盤を構築し、厳しい事業環境を乗り越えていく所存であります。

薬効別売上高

(単位:百万円)

薬効分類		当 期 (自平成15年4月 1日) 至平成16年3月31日)		前 期 (自平成14年4月 1日) 至平成15年3月31日)		増 減	
製品名	薬効	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
神経系用薬		17,211	12.6	18,016	13.0	805	4.5
インテバン	鎮痛消炎剤	5,038	3.7	5,527	4.0	489	8.9
ドプス	神経機能改善剤	4,742	3.5	4,999	3.6	257	5.2
セディール	抗不安薬	3,174	2.3	3,376	2.4	201	6.0
ルーラン	抗精神病剤	2,213	1.6	1,780	1.3	433	24.3
その他		2,043	1.5	2,332	1.7	289	12.4
循環・呼吸・消化器系用薬		54,622	39.9	52,010	37.6	2,612	5.0
アムロジン	高血圧症・狭心症治療薬	42,686	31.2	38,928	28.2	3,758	9.7
タガメット	H2受容体拮抗剤	5,136	3.8	5,910	4.3	773	13.1
アルマール	高血圧・狭心症・不整脈治療剤 本態性振戦治療剤	4,065	3.0	4,363	3.2	298	6.8
その他		2,733	2.0	2,808	2.0	74	2.6
ホルモン剤		7,760	5.7	7,992	5.8	231	2.9
グロウジェクト	遺伝子組換え天然型 ヒト成長ホルモン製剤	5,364	3.9	5,462	4.0	97	1.8
プロスタール	前立腺肥大症・癌治療剤	1,110	0.8	1,152	0.8	42	3.7
その他		1,285	0.9	1,377	1.0	91	6.6
生物学的製剤及び腫瘍用薬		7,506	5.5	7,683	5.6	176	2.3
スミフェロン	天然型インターフェロン - 製剤	7,155	5.2	7,573	5.5	417	5.5
カルセド	抗悪性腫瘍性抗生物質	344	0.3	102	0.1	242	235.4
その他		6	0.0	7	0.0	0	8.5
抗生物質		17,702	12.9	17,989	13.0	287	1.6
メロペン	カルバペネム系抗生物質製剤	17,682	12.9	17,937	13.0	254	1.4
その他		20	0.0	52	0.0	32	61.9
医薬品その他		17,842	13.0	19,893	14.4	2,050	10.3
ジルテック	アレルギー性疾患治療剤	8,656	6.3	9,995	7.2	1,338	13.4
ヒビテン	殺菌消毒剤	3,234	2.4	3,491	2.5	257	7.4
ガイドロネル	骨代謝改善剤	2,328	1.7	3,100	2.2	772	24.9
メルピン	血糖降下剤	1,377	1.0	1,033	0.7	343	33.3
その他		2,246	1.6	2,272	1.6	26	1.1
医薬品計		122,647	89.6	123,586	89.4	938	0.8
その他 (診断薬、医療材料 医薬バルク、中間体 他)		12,144	8.9	12,735	9.2	590	4.6
工業所有権等収益		2,123	1.6	1,961	1.4	161	8.2
合計 (うち輸出)		136,915 (7,755)	100.0 (5.7)	138,282 (9,236)	100.0 (6.7)	1,367 (1,480)	1.0 (16.0)

貸借対照表

科 目	当 期 (平成16年) 3月31日	前 期 (平成15年) 3月31日	増 減	科 目	当 期 (平成16年) 3月31日	前 期 (平成15年) 3月31日	増 減
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円
(資 産 の 部)	(171,392)	(175,862)	(4,469)	(負 債 の 部)	(53,695)	(67,434)	(13,739)
(流 動 資 産)	(117,363)	(120,675)	(3,311)	(流 動 負 債)	(38,689)	(51,537)	(12,847)
現金・預金	1,898	3,157	1,258	支払手形・買掛金	15,668	21,221	5,553
受取手形・売掛金	50,171	56,733	6,562	短期借入金	2,460	2,804	344
棚卸資産	27,582	27,598	15	その他流動負債	20,560	27,511	6,950
預け金	26,000	22,000	4,000	(固 定 負 債)	(15,005)	(15,897)	(891)
繰延税金資産	6,626	5,198	1,428	長期借入金	296	345	49
その他流動資産	5,164	6,071	907	退職給付引当金	10,434	10,801	367
貸倒引当金	80	84	4	その他固定負債	4,274	4,749	475
(固 定 資 産)	(54,028)	(55,186)	(1,158)	(資 本 の 部)	(117,697)	(108,427)	(9,269)
有形固定資産	33,327	30,916	2,411	(資 本 金)	(9,020)	(9,020)	(-)
無形固定資産	3,191	5,519	2,327	(利 益 剰 余 金)	(106,803)	(98,585)	(8,218)
繰延税金資産	7,292	9,196	1,903	利益準備金	2,255	2,255	-
投資その他の資産	10,215	9,555	660	任意積立金	90,000	81,018	8,982
				特別償却積立金	-	18	18
				別途積立金	90,000	81,000	9,000
				当期末処分利益	14,548	15,312	763
				(株 式 等 評 価 差 額 金)	(1,873)	(822)	(1,051)
合 計	171,392	175,862	4,469	合 計	171,392	175,862	4,469

	百万円	百万円
有形固定資産の 減価償却累計額	52,079	48,396
(うち当期減価償却額)	(4,463)	(3,983)

キャッシュ・フロー計算書

科 目	当 期	前 期	増 減
	(自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	(自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日)	
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	20,387	21,106	718
減価償却費及びその他償却費	8,667	8,112	554
受取利息及び受取配当金	143	138	4
支払利息	95	103	7
投資有価証券売却・評価損益	57	504	447
固定資産除却損	84	275	191
売上債権の増減額	6,562	17	6,579
棚卸資産の増減額	15	11,145	11,161
仕入債務の増減額	5,553	763	6,316
その他	1,066	2,529	1,462
小計	29,107	17,034	12,072
利息及び配当金の受取額	140	141	1
利息の支払額	35	103	67
法人税等の支払額	11,434	14,853	3,418
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,777	2,219	15,558
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形・無形固定資産の取得による支出	12,241	6,682	5,559
有形・無形固定資産の売却による収入	2	0	2
投資有価証券の取得による支出	54	89	34
投資有価証券の売却による収入	1	-	1
投資有価証券の償還による収入	1,000	-	1,000
その他	438	-	438
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,854	6,771	4,082
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	393	64	329
配当金の支払額	3,788	6,404	2,615
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,181	6,468	2,286
現金及び現金同等物の増加額	2,741	11,020	13,762
現金及び現金同等物の期首残高	25,157	36,178	11,020
現金及び現金同等物の期末残高	27,898	25,157	2,741